

農地中間管理機構関連農地整備事業

土地改良事業計画概要書

(区 画 整 理)

【 第 1 回 変 更 】

県		名	岩		手
地	区	名	石	鳩	岡
所	在	地	花	卷	市
事	業	主	岩	手	県

土地改良事業計画概要書

— 目 次 —

第1章	目的	1
第2章	地域の所在及び現況	1
第1節	地域の所在	1
第2節	現況	2
第3節	水利状況	4
第4節	営農状況	4
第5節	地域環境の概況	5
第3章	基本計画	6
第1節	計画の要旨	6
第4章	工事又は管理の要領	7
第1節	工事の施工計画	7
第2節	管理の要領	7
第3節	予定工期	7
第5章	換地計画の要領	7
第1節	換地計画樹立の必要性	7
第2節	換地計画樹立の基本方針	7
第3節	土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積	8
第4節	非農用地の換地方法	9
第6章	費用の概算	10
第7章	効用	11
第8章	他の事業との関係	11
第9章	計画概要図	11

第1章 目 的

本地区は、岩手県花巻市の中心部より東北東約13kmの中山間地域に位置しており、地区内を東西に流れる1級河川添市川、準用河川添市川（普通河川絹川）沿いに広がる水田地帯である。

本地区の農地は、基盤整備を実施した前歴がなく未整備区域であり、区画が一様ではなく小区画となっている。農道も狭小であり、大型機械の通行が困難であることから、効率的な営農の展開が不可能な状態となっている。

また、本地区内の小用排水路は土水路が多く、堆積土砂により閉塞が発生するなど、維持管理に多大な労力を費やしている。

これらを解消するため、本事業によりほ場の大区画化や、用排水路等の整備を行うことで、生産性の高い優良農地を確保し、営農や維持管理の省力化を図るとともに、機構による担い手への農地の集積・集約化を加速化し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。

地 積

(単位：ha)

現況地目 市町村名	水 田	普通畑	樹園地	計	道水路等	その他	合 計
〃 花巻市	33.3	3.2	〃	36.5	2.0	1.2	39.7
	30.2	2.6	—	32.8	1.6	1.2	35.6

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地域の所在

〃
岩手県 花巻市 東和町 石鳩岡 地内

第2節 現 況

上段：変更後
下段：変更前

第1項 地形、地質及び土壌

本計画地域は標高223～176mに位置し、地形勾配は1/20～1/100程度の傾斜を成している。

地質は水積と残積による非固結堆積岩及び固結堆積岩で、土壌は黄褐色土壌強粘土型、礫質土壌壤土満俺型となっている。

第2項 気 象

(1) 一般気象

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 令和6年3月版 平成31年3月版)

観測所名	大迫地域気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	H25～R4年 H20～H29年	〃 5 月 ～ 〃 8 月	〃 9 月 ～ 〃 4 月		
平均気温 (°C)		20.4 20.2 °C	6.2 5.7 °C	10.9 10.6 °C	
降水量	平均 (mm)	570.2 545.0 mm	647.1 656.6 mm	1,217.3 1,201.6 mm	
	基準年 (mm)	〃 — mm	〃 — mm	〃 — mm	
降水日数	平均 (日)	44 43 日	80 82 日	124 125 日	
	基準年 (日)	〃 — 日	〃 — 日	〃 — 日	
根雪期間		〃 月 〃 日 ～ 〃 月 〃 日	〃 月 〃 日	〃 日間	
無霜期間		〃 月 9 日 5 7 日	〃 月 17 日 10 18 日	162 165 日間	
最多風向		E S E E W S	最大風速 (風 向)	12.2 11.2 m/s (W E S E)	最多風向発生時期 〃 — 最大風速発生年月日 令和3年 平成21年

※最大風速発生年月日のデータは気象庁のホームページによる。

(2) 特殊気象

上段：変更後
下段：変更前

（岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 平成31年3月版）

観測所名	1位			2位			3位			4位			5位			備考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
大迫地域気象観測所																
観測期間 M34年～R4年 M43年～H29年																
最大日雨量 M34年～R4年 M43年～H29年 (mm)	156.0	H19.9.17	1/119	146.0	S22.9.15	1/77	138.0	S23.9.16	1/54	135.5	S25.8.9	1/48	130.0	H14.7.11	1/38	
			1/110			1/73			1/51			1/46			1/36	
最大時間雨量 S30年～R4年 S52年～H29年 (mm)	51.5	H25.8.9	1/241	50.5	H25.8.9	1/203	38.0	H19.9.10	1/22	38.0	S42.6.5	1/22	37.0	S48.6.20	1/19	
			1/215			1/181			1/21			1/21			1/17	
最大4時間雨量 S30年～R4年 S52年～H29年 (mm)	130.5	H25.8.9	1/	123.0	H25.8.9	1/	114.0	H25.8.9	1/	72.0	S57.8.31	1/28	70.0	S57.8.31	1/22	
			1/			1/			1/			1/25			1/20	
最大3日連続雨量 M34年～R4年 M43年～H29年 (mm)	261.0	S22.9.15	1/475	245.0	T9.8.9	1/278	239.0	T9.8.10	1/226	218.0	M43.9.3	1/110	199.0	S22.9.16	1/57	
			1/526			1/302			1/245			1/117			1/59	
最大連続旱天日数 M34年～R4年 M43年～H29年 (日)	39	S3.7.18	1/	38	S24.7.14	1/	35	H11.7.20	1/	31	S18.7.11	1/145	30	T13.6.24	1/89	
			1/			1/			1/			1/129			1/80	

第3節 水利状況

第1項 用水状況

本地区の用水は、渓流水（坊主石沢、浮足田沢、山下沢等）や一級河川添市川及び準用河川添市川（普通河川絹川）、普通河川古谷地川及びため池から取水し、地区内のほ場へかんがいている。

地区内の水路は一部装工されている区間もあるが、大部分は断面形状が不規則な土水路で、用排水兼用水路となっている。

第2項 排水状況

本地区の排水は、地区内の小用排水路を経由し、1級河川添市川及び準用河川添市川（普通河川絹川）、普通河川古谷地川へ排水される。

また、水路深さが浅く十分な排水機能を果たしておらず、農業機械の作業効率の低下を来しているとともに、土水路が大半のため、水管理及び維持管理にも多大な労力と経費を費やしている。

第4節 営農状況
専業別農家数及び平均経営耕作面積

2020農林業センサス

項目		戸数				一戸当たり平均経営耕作面積	田	普通畑	樹園地	その他	計	地域指定等
		専業	第一種兼業	第二種兼業	計		ha	ha	ha	ha	ha	
専業別	花巻市	戸数	- 戸	- 戸	- 戸	- 戸	2.25 ha	0.29 ha	0.07 ha	- ha	2.61 ha	農業振興地域 S45.3
		割合	- %	- %	- %	- %	86.2 %	11.1 %	2.7 %	- %	100 %	野菜指定産地 S45
	本地区	戸数	4 戸	0 戸	48 戸	52 戸	0.64 ha	0.06 ha	- ha	- ha	0.70 ha	果樹濃密生産団地 S55
		割合	7.7 %	0.0 %	92.3 %	100 %	91.4 %	8.6 %	- %	- %	100 %	酪農・肉用牛生産 S59

上段：変更後
下段：変更前

経営農用地広狭別農家数

〃
2020農林業センサス

区 分	農 家 総戸数	経営農用地広狭別農家数										耕地の分散状況		一戸当たり 平均耕地面積
		経営耕 地なし	～ 0.5ha	0.5ha ～ 1.0ha	1.0ha ～ 1.5ha	1.5ha ～ 2.0ha	2.0ha ～ 3.0ha	3.0ha ～ 5.0ha	5.0ha ～ 10.0ha	10.0ha 以上	自給的 農家	一戸当たり 団地数	団地当たり 面 積	
〃 花巻市	〃 4,618	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 1,311	〃 -	a -	a 261

第5節 地域環境の概況

〃
本地区は、一級河川添市川上流部に広がる河岸段丘上の水田地帯で、周囲は森林に囲まれており、森林地帯を含めた地域一体の田園風景が安らぎや憩いの空間を創設している。

また、地区周辺には、「環境省レッドリスト」及び「いわてレッドデータブック」に登載されている希少種の生育・生息が確認されており、花巻市田園環境整備マスタープランにおいて、地域と調和した整備を行うとともに生態系の保全に配慮するとされている。

第3章 基本計画

上段：変更後

下段：変更前

第1節 計画の要旨

本地区は、基盤整備を実施した前歴がない未整備区域であり、区画が一様ではなく小区画であるうえ、農道の幅員もほとんどが2.0m程度と狭小で、大型機械の通行が困難であり、効率的な営農の展開が不可能な状態となっている。また、地区内の水路は、幹線用水路が整備されているものの、末端水路は用排兼用の土水路であることから、維持管理に多大な労力と費用を要している。

このため本事業では、^{31.8ha}A=28.5haに対し区画整理を行い^{30a}区画を標準として整備する。また、農道は支線道路^{6.7km}L=5.9kmを敷砂利舗装、用水は^{6.8km}6.2kmをパイプライン及び鉄筋コンクリート二次製品にて整備する。排水は、^{5.3km}L=4.8kmを鉄筋コンクリート二次製品にて整備するとともに、^{23.6ha}暗渠排水A=21.3haを併せ行い乾田化を促進する。

これらの整備により、営農、維持管理等の省力化を図ると共に、担い手への農地集積を推進し、農業経営の安定化を図るものである。

事業計画一覧表

種 別		事 業 量	摘 要
区 画 整 理	整地工	^{31.8} 28.5 ha	" ^{31.8} 表土扱い A=28.5 ha
	道路工	^{6,683} 5,917 m	" " " " 砂利道 B=5.0 (4.0) ~4.0 (3.0) 及び 拡幅 B=3.0 (2.0)
	用水路工	^{6,761} 6,169 m	" " " " 管水路(塩ビ管)VU100~VU300m/m及び鉄筋コンクリートベンチフリューム300型 取水口(簡易)7箇所
	排水路工	^{5,331} 4,781 m	" " " " 鉄筋コンクリート排水フリューム 300×300~2000×1200
	暗渠排水工	^{23.6} 21.3 ha	" " " " 吸水渠H=0.6m φ50~60m/m、集水渠 H=0.6m φ50~65m/m

第4章 工事又は管理の要領

- 第1節 工事の施工計画
- ”
1. 工事は、全て県営事業による請負工事とする。
 2. 施工は、農業土木工事共通仕様書による他、特記仕様書による。
- ”

- 第2節 管理の要領
- 施工後の諸施設の管理は、花巻市が行う。

- 第3節 予定工期
- 令和14年
令和5年～令和10年

第5章 換地計画の要領

- 第1節 換地計画樹立の必要性
- ”
- 効率的な営農を展開するため、担い手への利用権設定など利用集積の促進を図り、生産性の高い農業を実現できるよう換地計画を樹立する必要がある。

- 第2節 換地計画樹立の基本方針

- 第1項 従前地の地積の基準
- ”
- 換地交付の基準とする従前土地の地積は、土地改良事業計画の決定の日の登記簿地積とする。但し、上記の日から1年以内に土地家屋調査士が測量した実測図に、隣接所有者の承諾書を添付して申出があった場合は、その申出の地積とする。

上段：変更後
下段：変更前

第2項 農用地集団化の方針

区分 換地区	地帯別グループ 別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	一戸当り目標団地数	区画畦畔の取り扱い
〃 石鳩岡	〃 集落別集団化・ 営農別及び営農 グループ別集団化	〃 予め特殊地の選定を行った後、各人の従前の土地が最も 密集した位置を基本とするが、育成すべき経営体の経営 農用地を中心として農用地集積が図られるように配慮す る。	〃 1～2団地	〃 固定畦畔

第3項 清算の方法

〃
比例地積清算方式

第3節 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

(単位：ha)

用途	公用公共用地				一般国有地	合計
	国有地	県有地	市町村有地	計		
道路	〃 -	〃 -	1.1 1.0	1.1 1.0	〃 -	1.1 1.0
水路	〃 -	〃 -	0.6 0.5	0.6 0.5	〃 -	0.6 0.5
田	〃 -	〃 -	- 0.0	- 0.0	〃 -	- 0.0
計	〃 -	〃 -	1.7 1.5	1.7 1.5	〃 -	1.7 1.5

〃
岩手県花巻市東和町石鳩岡 地内

第4節 非農用地の換地方法

//
該当なし

上段：変更後
下段：変更前
(単位：㎡)

換地区名	区分	種類	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得 予定者	その他
	計						

上段：変更後
下段：変更前

第6章 費用の概算

単位：千円

事業名	総事業費		負担内訳				備考
	費目	金額	国費 (62.5%)	県費 (27.5%)	地元負担 (10%)		
					市町村 (10%)	農家 (0%)	
農地中間管理機構関連 農地整備事業	事業費	1,500,000 1,116,000	937,500 697,500	412,500 306,900	150,000 111,600	〃 -	
	費目	金額	国費 (0%)	県費 (100%)	地元負担 (0%)		
					市町村 (0%)	農家 (0%)	
	工事雑費	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	
	事務費	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	〃 -	
	計	1,500,000 1,116,000	937,500 697,500	412,500 306,900	150,000 111,600	-	

上段：変更後
下段：変更前

第7章 効用

区 分 \ 項 目	全 体 (千円)		区画整理 (千円)		備 考
	便 益 額	所 得 額	便 益 額	所 得 額	
農業生産向上効果 (作物効果)	17,587 11,508	5,563 5,379	17,587 11,508	5,563 5,379	
農業経営向上効果 (営農経費)	59,129 47,521	63,234 51,419	59,129 47,521	63,234 51,419	
農業経営向上効果 (維持管理)	△ 1,761 △ 1,337	559 463	△ 1,761 △ 1,337	559 463	
農業の持続的発展に関する効果 (耕作放棄防止効果)	622 -	// -	622 -	// -	
農村振興に関する効果 (地籍確定効果)	// -	// -	// -	// -	
その他効果 (文化財の調査に関する効果)	// -	// -	// -	// -	
その他効果 (国産農作物安定供給効果)	2,850 2,098	// -	2,850 2,098	// -	
合 計	78,427 59,790	69,356 57,261	78,427 59,790	69,356 57,261	総費用総便益比 = 1.15 1.12

第8章 他の事業との関係

該当なし

区分	事業名	事業主体	受益面積	工 期	事業費 (百万円)	前年度までの 進 捗 率	事業との関連

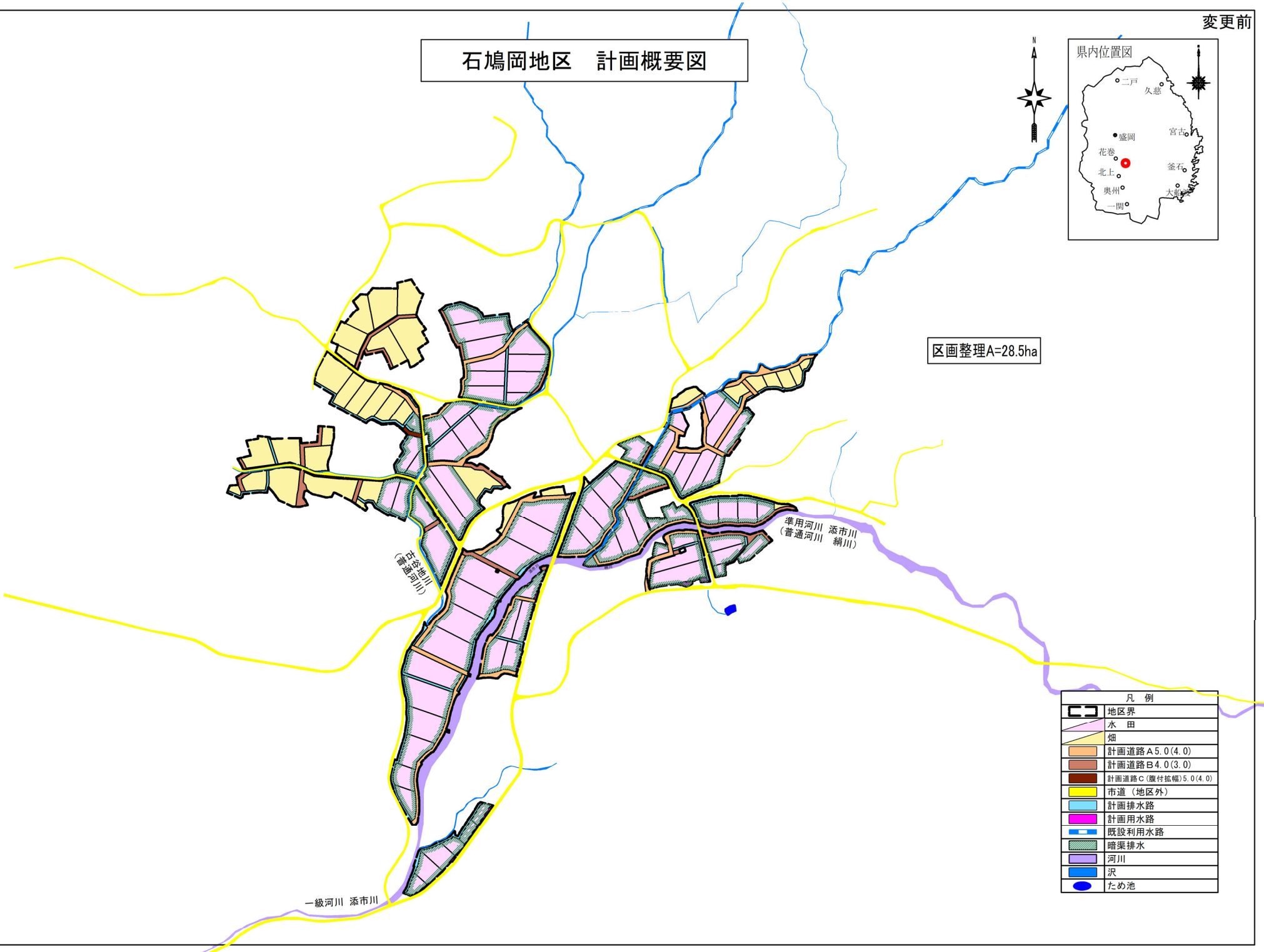
第9章 計画概要図

//
別 添

石鳩岡地区 計画概要図



区画整理A=28.5ha



凡 例	
	地区界
	水田
	畑
	計画道路A 5.0 (4.0)
	計画道路B 4.0 (3.0)
	計画道路C (腹付幅) 5.0 (4.0)
	市道 (地区外)
	計画排水路
	計画用水路
	既設利用水路
	暗渠排水
	河川
	沢
	ため池